

厚生労働省医政局国立病院課

医療保険適用病床の利用実績等について

入所者に対する医療の提供に支障がない限り、入所者以外の方に医療を行うことができることから、国立ハンセン病療養所の地域開放の一環として、一部の療養所において地域住民を対象とした入院保険診療が行われています。

1. 医療保険適用病床の利用実績

平成23年4月に沖縄愛楽園で医療保険適用の病床が確保されてから、現在6つの療養所で地域住民を対象とした入院保険診療が行われており、これまで 11人 の利用実績があります。

平成25年6月10日現在

施設名	開始年月	利用実績
沖縄愛楽園	平成23年4月	4人
宮古南静園	平成24年4月	3人
奄美和光園	平成25年4月	3人
星塚敬愛園	平成25年4月	1人
合 計		<u>11人</u>

※栗生楽泉園（平成25年4月開始）、松丘保養園（平成25年6月開始）については、これまで地域住民の利用実績はありません。

2. 外来診療の利用実績

昭和57年3月の栗生楽泉園を皮切りに平成5年10月の菊池恵楓園まで、全ての療養所が保険医療機関として指定されました。

地域住民を対象とした外来診療の利用実績（平成24年度）は延べ 19,552人 です。